

知っておいてほしい 妊娠の知識

妊娠検査薬

妊娠検査薬は妊娠時に受精卵から分泌されるhCG(ヒト総毛性ゴナドトロピン)というホルモンが尿にあるかどうかを検査します。排卵日から2~3週間目には陽性反応が出るように作られていますが、妊娠検査薬で妊娠がわかつても、それが正常妊娠であるかは判断できません。子宮外妊娠や流産の可能性もありますので、陽性反応が出たら早めに産婦人科を受診しましょう。

人工妊娠中絶

母体保護法という法律により、人工妊娠中絶が可能な時期は、妊娠週数が21週6日目までです。母体の影響と費用を考えると11週6日目までがベストです。妊娠週数がすすむにつれ母体への影響も大きくなり、将来の出産に危険な影響を及ぼすこともあります。妊娠を望まない場合には避妊を行い中絶を回避しましょう。



こんな支援があります

市町村の保健センターなどに妊娠届を提出すると妊婦健診受診券がもらえ、健診の費用が安くなります。また、妊娠・出産・育児に関する不安や心配なことを保健師に相談することもできます。

詳しくはお住まいの地域の保健センターまでお問い合わせください。

「思いがけない妊娠」で お困りの方はこちら

●にんしんSOS(大阪府委託事業)



思いがけず
できちゃった
どうしよう..

TEL.0725-51-7778

月曜~金曜(10:00~16:00)※祝日はのぞきます

PCサイト <http://www.ninshinsos.com/>

携帯サイト <http://www.ninshinsos.com/m/>

●妊娠・出産・子育て電話相談

(一社)大阪府助産師会

TEL.06-6775-8894

()相談無料)※日曜・祝日はのぞきます



大阪府健康医療部保健医療室
〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目
TEL.06-6941-0351(代)



大阪府

意外と知らない?

妊娠と出産の話



大阪府健康医療部
保健医療室

妊娠



平成26年の日本全国の新生児出生数は約100.3万人。
合計特殊出生率は1.42人(人口を維持するには2.08人必要)、
女性が第一子を産む平均年齢は30.6歳です。
(厚生労働省人口動態統計より)

おなかの中で
「赤ちゃん」が育つって
どういうこと?

奇跡の出会い!

～胎児が誕生するまで～

胎芽期 (約3～8週)

胎児の心臓は妊娠約3～4週の時期に形成され、6週ごろには超音波検査にて拍動を確認できます。

最後の生理が
開始した日を、
0週0日目として
数える

胎児期

妊娠約9～11週の間に
胎児は口や手足を動かすようになります。

お母さんは早くて
16週から、多くは
22週ごろまでにお
腹の中で胎児が動
いているのを感じ
るようになります。

20週を超えると体重の
増加が著しくなります。

受精の小話

女性は胎児期に約700万個の卵子のもとをもっています。また男性は1回の射精で数億個の精子を精巣から放出します。その中のたった1個ずつがそれぞれ選ばれて、受精が成立します。



妊娠かな?と思ったら、
早期に産婦人科医を
受診しましょう!



出産の小話

赤ちゃんは分娩時、そのまま出てくるのではなく、産道を通るとき、頭の向きや体の位置を変えながら出てきます。あかちゃんもスムーズな分娩に、協力してくれています。



避妊について

妊娠・出産はあなたとあなたのパートナー、そして家族など周りの人々の人生に大きな影響を与えます。また、避妊が必ずしも確実であるという保障はありません。正しい知識を身につけ、よく話し合ってお互いの気持ちをしっかりと確認しましょう。